



この街をどうするかは、君次第。

HIRODEN RECRUIT

この街をどうするかは、君次第。

「地域の足」となる「電車事業」や「バス事業」とともに「不動産事業」において、
 宅地造成や大型複合オフィスビルの建設を手がけるなど、さまざまな側面から「広島
 の街づくり」に貢献しています。
 人々をはこび、つなぎ、誰もがワクワクする街が生まれていく。
 そんな新たな魅力のつまった「これからの広島」を新しい時代の担い手たちと一緒に
 創造していきたいと思っています。

NUMBER

数字で見る“広島電鉄”

“広島電鉄”とは、どんな会社？どんな職場？
 気になる特徴を、数字・データで分かりやすくご紹介します。

電車開業

107年

(2019年11月23日時点)

路面電車の開業は1912年。原爆投下などの戦禍を乗り越え、自動車の普及で全国的に路面電車が廃止されるなかでも、行政と力を合わせ、大切な「広島市民の足」を守り続けています。

利用者数

電車（鉄軌道合計35.1km）

15万2千人 / 日

(鉄軌道合計)

バス（1378.9km）

11万5千人 / 日

路面電車としては日本最多の利用者数を誇り、営業キロ数も日本最長。バスの利用者数も1日平均10万人以上で、広電グループを含めると県内約2/3の地域で運行しています。

広電グループ

16社

広島電鉄を中心に、交通運輸・流通・建設・レジャー・ホテル・観光・保険・ゴルフ場・飲食など、幅広い分野で地域の産業・文化の発展に貢献しています。

会社について

働き方について

勤務地

広島県内

「広島街づくり」に携わっていく広島電鉄だからこそ、勤務地も県内のみ。転居を伴う異動は基本的にないため、広島に密着し、広島のために働くことができます。

柔軟な働き方

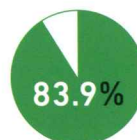
短時間正社員制度

シニア社員制度

ライフステージに合わせて、イキイキと働ける環境づくりを大切にしています。



年次有給休暇取得率



有休取得を推奨しているので、連休と合わせて長期旅行に出かけるなど、オンオフのメリハリがつけられ、プライベートを充実させることができます。

定着率



新卒採用、中途採用ともに、直近5年間の社員の定着率は96%以上。ほとんどの社員が辞めることなく、安心して働くことができます。

電車事業

TOPICS

広島駅南口広場再整備プロジェクト

広島市、西日本旅客鉄道㈱とともに広島駅の再整備事業に参画し、路面電車の進入ルートを高架とする「駅前大橋ルート」の整備と、既存の路線を活用した「循環ルート」の新規導入を担当している。「駅前大橋ルート」の整備により、広島駅と紙屋町・八丁堀地区間の定時性や速達性の向上を図り、「循環ルート」の導入により、商業施設や平和記念公園などの施設を環状ルートで結び、回遊性の向上から市内中心部の賑わい創出を促していく。



このイメージパースは、今後変更する場合があります

プロジェクトに携わった社員の声

「広島のために」という想いで ひとつになるメンバーたち

プロジェクトにおける私の役割は、広島電鉄と自治体との調整をすることです。新たに線路を敷設するため、国土交通大臣への特許の申請を担当しています。さらに、社内各部署への資料提供依頼、発注業者のコンサルティング会社や西日本旅客鉄道(株)等の事業者との会議を行い、調整役としてプロジェクトに参加しています。

「広島駅南口広場再整備プロジェクト」は、社内外の多くの人が携わっているため、それぞれ

の意図をくみ取り、進めることが困難なときもあります。しかし、プロジェクトチーム全体が「広島をより発展させていきたい」という同じ想いのもと、私も前向きに仕事に取り組んでいます。

供用開始になれば広島駅の利便性は向上されます。完成した広島駅をご利用いただくお客様を想像しながら、これからもプロジェクト完遂に向けて全力で前進していきます。

総合職（事務系）

運賃制度の制定・改定やダイヤ改正、乗車券類の販売・管理・精算など、電車の運行に関わる業務全般を行います。具体的には、路線の実態調査をはじめとした統計分析、乗務員の指導教育、安全管理があります。また、新たなサービスの導入、路面電車まつりやフラワーフェスティバル等のイベントに携わるなど、幅広い業務を担当します。

総合職（技術系）

電車の運行には、「電気」「線路」「車両」が不可欠です。電力設備の保守管理、駅新設時などにおける電気に関する業務、線路や電停の保守管理、新設時の設計、また、車両の保守、新規導入車両の開発などに従事することで、技術面から運行を支えます。

エキスパート職（電車系）

「車掌」「運転士」を経験し、管理職を目指していくポジションです。「車掌」は、扉の開閉作業、運賃収受、お客様への案内等の接客、安全に運行できるよう運転士のサポート業務などを行います。「運転士」は、電車を安全に運行することを目的に、日々の運転業務を担います。



電車事業本部 電車技術部 工務課
 2016年入社
 立命館大学理工学部卒



バス事業

TOPICS

呉市エリアのバス路線再編プロジェクト

2012年に旧呉市交通局から路線移譲を受け、よりわかりやすい運行時刻への変更や、呉市内を走る循環線を4路線から2路線に集約した。また、焼山地区から広島を結ぶ路線の増便と営業時間の延長、交通系ICカードの定期券の導入等を実施。さらに、焼山地区や広地区を運行する循環線を呉市生活交通へ路線移管し、焼山地区～矢野駅前を結ぶ路線も新設した。

不動産事業

TOPICS

西風新都グリーンフォートそらのプロジェクト

広島市の都市計画に位置づけられる複合機能（商業・物流・住居）を備えた開発地として、新たな賑わいをもたらすために、宅地造成（約70ha）を行い、土地を分譲。事業主として設計者、施工者、地権者、土地購入者、行政などと調整を図りながら、企画から完成まで長期（約10年）スパンを要した大規模プロジェクト。

プロジェクトに携わった社員の声

この事業の根本にあるのは、地域の方に喜んでもらうこと

新しい路線を走らせる際には「本当にこの路線が住民の方々にとって必要なか」「どういった時間帯、ルートで走らせるのがより良いのか」という検討材料を集めるのに苦労しました。

私が総括役を担った呉市エリアのバス路線再編では、移管先の生活交通事業者*も多く、調整にも時間がかかり、当社の路線と生活交通事業者間の乗継の利便性向上など、さまざまな課題の解決に向けて取り組んできました。

路線新設を実施した際には、地域の方から「便利になった」「待ち望んでいた路線だった」と喜んでいただきました。路線再編はまだ始まったばかりなので、今後さまざまなご意見をいただくと、思います。そんな貴重なご意見を今後の路線やダイヤに反映できるよう、これからも努力していきたいと思っています。

*地域でマイクロバスやタクシーを運行している事業者

総合職（事務系）

運賃制度の制定・改定やダイヤ改正、乗車券類の販売・管理など、バスの運行に関わる業務を全般的に担当しています。また、利用者の満足度をあげる新たなサービスの導入にも携わり、自治体や他社との調整や交渉、乗務員の指導教育、安全管理まで、幅広い業務を担当します。

総合職（技術系）

安全で快適な運行のため、技術的な面からバス車両を管理していきます。用途、年式、車種別など、車両の特性を十分に把握しながら、点検整備を計画し、故障を防ぎます。

エキスパート職（バス系）

運転士として現場を経験し、将来はバス部門の管理職を目指していくポジションです。バスを安全に運行することを目的に、バスの運転業務、お客様対応などを行います。入社後に取得していただく大型二種免許の取得費用は全額補助があり（約1ヶ月で免許取得が可能）、実車教習なども行います。



バス事業本部 バス企画部 業務課
2013年入社
県立広島大学 経営情報学部卒

プロジェクトに携わった社員の声

広島に新たな目的地ができて、人々の選択肢が広がりました

広大な山を切り開き、商業施設・物流施設・住居を造成し、人々が「遊ぶ」「動く」「住む」ために集まり、新しい人の流れが生まれる。それが、このプロジェクトの大きな醍醐味だと感じています。

私は開発課のメンバーとして、事務処理をはじめ、行政や地権者、分譲先との交渉・調整、現場管理、プロモーションなど全てに携わりました。担当者として社内外に向けた資料作り、取引先との調整など、色々な方の協力を得ながら進めていきました。

そのなかでも印象に残っているのが、敷地内の公園計画のことです。すでに進んでいた計画

に違和感を持ち、自ら提案を行いました。設計者など関係者の意見を取り入れ、自分の意見を跳ね返されながらも、熱意とこだわりを強くもって提案しました。そして最終的には、納得のいく公園を造ることができました。

プロジェクトの規模が大きいので、自分の仕事を色々な方に知ってもらいやすく、実際に地図に反映されたときの達成感は“感動モノ”でした。当然ながら自分一人では何もできず、多くの方に助けていただき、そこで得たつながりは、自分の大きな財産にもなっています。

総合職（事務系）

住宅地やマンションの企画・販売を行う「分譲部門」、社有オフィスビル・土地建物の賃貸や管理を行う「賃貸管理部門」、都市開発事業の計画、宅地造成や自社保有地の有効活用等を行う「開発部門」があり、不動産事業に関する業務全般に携わります。

総合職（技術系）

購入した土地の造成や、自社が保有する土地・建物の有効活用を考える際に、土木・建築の知識を活かして技術面から建物の整備や土地の造成などに携わります。他社の協力を得ながら、計画や設計、建設などを管理し、新しい街づくりを牽引していきます。



不動産事業本部 不動産営業部 開発課
2010年入社
岡山大学大学院 環境学 研究科 修了

社員インタビュー

厳島港宮島口地区 港湾整備事業チーム

広島県及び廿日市市による厳島港宮島口地区港湾整備事業のうち、広電宮島口駅の移設、商業施設と立体駐車場の整備を担当。国内外で知名度が高く、年間400万人を超える観光客が訪れる宮島と本土を結ぶ宮島口地区の発展に貢献し、広島県の観光振興に大きく寄与する。

メンバー

電車部門として広電宮島口駅、電車施設の移設を担当。国や自治体の補助金制度の活用についての調整を担当しています。若手社員も大きなプロジェクトに携わることができ、街づくりに貢献している実感が持てます。

電車事業本部 電車技術部 工務課
2016年入社



メンバー

不動産部門として商業施設に関する設計・施工関係の調整、テナント対応、駐車場施設に関する運用計画の策定等を担当。大規模な事業のため、都市に与える影響も大きく、街づくりに携わっている醍醐味が味わえます。

不動産事業本部 不動産営業部 開発課
2017年入社

公共交通路線 再編チーム

「わかりやすく利用しやすい持続可能な公共交通機関」にするため、当社電車と連携したバス路線の再編と共に、共通運賃制度の導入や乗継の利便性向上に取り組んでいる。様々な交通機関の連携で「公共交通を通じた街づくり」に貢献する。

メンバー

バス路線再編に関わる計画の立案や、行政や他社との交渉を担当。広島市都心循環バス「エキまちループ」の新設などを立案。当社が中心となり社内外と協力して公共交通の利便性を高め、街の賑わいづくりに貢献しています。

交通政策本部 交通政策部 交通政策課
2006年入社



メンバー

バス路線再編に関わるダイヤ編成業務、監督官庁への申請関係、バスの行先表示、時刻表や車内放送の作成などを担当。同業他社とも協調しながら、地域ごとの利用者の需要に応じた輸送形態の実現を目指しています。

バス事業本部 バス企画部 業務課
2013年入社

メンバー

電車バス共通利用ができる周遊乗車券の作成等を担当。電車バスの連携は不可欠のため、部署の垣根を越えて協議し、若手社員の意見も取り入れる社風があります。お客様から便利になったという声を聞くとやりがいを感じます。

電車事業本部 電車企画部 電車企画課
2009年入社



働き方改革への 取り組みチーム

様々な年代、バックグラウンドをもつ1,700名以上の社員一人ひとりが、多様な働き方を実現する各種制度の整備を行う。新たに介護事業プロジェクトを立ち上げ、育児だけでなく介護をしながらも働き続けることができる環境づくりなどに取り組んでいる。

メンバー

育児や介護など、個々の事情に合わせた働き方ができる「短時間正社員制度」の運用をしています。働き方が多様化することで業務が複雑になる難しさはありますが、安心して長く働ける環境を整えています。

人財管理本部 人事部 人事課
2013年入社



メンバー

新規プロジェクトとして介護に関する取り組みなどを検討中。介護と仕事の両立を望む社員に対し、どうしたら働き続けられるのか、社員に寄り添い、一緒に考え、それを実行し、より働きやすい環境を目指しています。

人財管理本部 人事部 厚生課
介護事業プロジェクト
2017年入社

MENTOR

先輩

部署は違いますが、同じ企画を担当していることもあり、コミュニケーションをとる機会が多くあります。その際には、彼女の意見や考えをしっかりと聞くように心がけており、私も刺激を受けています。

バス事業本部 バス企画部 業務課
2016年入社



後輩

親身になってくださる先輩が他部署にもいることは励みになります。他部署と連携をとることが多い部署なので、気軽に質問できる先輩がいることで業務もスムーズに進みます。違う業務に携わる先輩の話は勉強になります！

経営企画本部 地域交流事業部
地域交流事業課
2019年入社

メンター制度

部署や職種の違う先輩社員が新入社員の相談役となりサポートする「メンター制度」を導入し、気がねなく相談しやすい関係づくりに努めている。

先輩

先輩・新入社員ともに勉強になるいい制度だと思います。部署を越えているからこそ話せることもあると思うので、安心して相談できる雰囲気作りを心がけ、定期的に時間を取り、サポートしていきたいと思っています。

不動産事業本部 不動産企画部 不動産総務課
2014年入社



後輩

細かいことでも親身に話を聞いてくださったり、他部署の様子を聞かせてもらったりしています。1年目は分からない事の方が多く不安ですが、部署を問わず先輩方が支えてくれるので、安心して仕事に打ち込めます！

電車事業本部 電車技術部 車両課
2019年入社

LEADER

リーダー

様々な部署を経験し、現在は時間的な制約のある子育てをしながら業務を行っています。周りとのコミュニケーションを大切にし、相手の立場や考え方を踏まえて仕事を進めています。今後は育児中の後輩社員のフォローも行っていきます。

経営企画本部 経営企画部 企画課
2005年入社



リーダー

入社時はバスのダイヤ編成やお客様対応業務を担当。バスロケーションシステムの導入やインバウンド対策にも携わりました。現在は交通系ICカードのシステム開発や運用管理を担当し、今後も利便性向上に努めていきます。

交通政策本部 交通政策部
PASPY事業課
2007年入社

リーダー社員

現在、広電の中核を担う社員として活躍するリーダーたちが、これまでどのような道のりで、どのようなキャリアアップを実現してきたのか。様々な部署のリーダーたちをご紹介します。

リーダー

配属当初は現場にて車両整備を行い、その後車両の新造や官公庁への手続き等の業務を担当。現在は現場の職長として管理業務をしており、今後は新規プロジェクトへの参加や技術継承など、将来に向けて取り組んでいきます。

電車事業本部 電車技術部 車両課
2006年入社



社員が働きやすい制度・環境について

広島電鉄では、社員一人ひとりが成長し、長くいきいきと働けるよう、さまざまな制度を整備・導入しています。

教育制度

総合職の新入社員研修

会社全般のことやビジネスマナーをはじめ、各事業部・グループ会社の業務体験を行い、広島電鉄を全体的に体感するような研修を行っています。その後も業務上必要な資格の取得支援、外部講習の受講など、継続的に成長をサポートします。



電車・バス部門の乗務員教育

安全に業務を行う上での基本動作や接遇について座学で学ぶほか、事故・故障など、非常時の対応や、バリアフリーに関する体験等の実践訓練も行い、安心・安全な輸送に努めています。



働き方改革

多様な人材を受け入れ、柔軟な働き方ができる職場づくりを推進していることを評価され、2017年9月に広島県商工会議所連合会および広島県商工会連合会より、「第1回広島県働き方改革実践企業」に認定されました。

短時間 正社員制度

育児や介護、加齢などによる体力の変化など、本人のライフスタイルに応じて正社員のまま労働時間を選択できる制度。既存社員の転換だけでなく、短時間正社員としての新規採用も行っています。

シニア 社員制度

定年退職後70歳まで働くことのできる制度。対象職種を乗務職のみから、事務職・技術職も追加し、困った時にはお互い助け合える仕組みを整備しています。

その他、「子どもが3歳未満までの育児休職」や「時差出勤制度」、「子どもの看護休暇（有給休暇化した上で半日取得可能）」などもあり、会社として社員の育児支援に取り組んでいます。

企業内保育園

育児中の社員が安心して働き続けられる企業を目指し、2018年4月に本社近隣に企業内保育施設「ひろでん まめっこ保育園」を新設しました。育児中の社員が自分のキャリア形成を主体的に考えることができるようになると共に、男性社員も育児に参加しやすい環境が整っています。保育士も当社の社員なので、社内のことや業務について理解があり、仕事の状況などを把握して個々に対応してくれるため、安心して預けることができます。



会社概要

設立 1942年4月10日
本社所在地 広島県広島市中区東千田町2-9-29
主な事業 鉄・軌道事業 / バス事業 / 不動産事業
事業所 広島市および広島県西部

<https://www.hiroden.co.jp>